Unified Manager のメンテナンスウィンドウとは

Active IQ Unified Manager

NetApp
November 13, 2026

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/active-iq-unified-manager-918/events/concept_what_um_maintenance_window_is.html on November 13, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

Unified Manager のメンテナンスウィンドウとは 1
Active IQ Unified Manager のメンテナンス ウィンドウについて 1
Active IQ Unified Manager でクラスターイベント通知を無効にするメンテナンスウィンドウをスケジュールする 1
Active IQ Unified Manager で予定されているメンテナンスウィンドウを変更またはキャンセルする 2
Active IQ Unified Manager でメンテナンス期間中に生成されたイベントを表示する 2

Unified Manager のメンテナンスウィンドウとは

Active IQ Unified Manager のメンテナンス ウィンドウについて

Unified Managerのメンテナンスウィンドウを定義することで、クラスタのメンテナンスをスケジュールしている場合など、不要な通知が大量に届くのを防ぎたい特定の期間、イベントやアラートを抑制することができます。

メンテナンス時間が始まると、「オブジェクトのメンテナンス時間を開始」イベントが[イベント管理]インベントリ ページに記録されます。このイベントは、メンテナンス時間が終了すると自動的に廃止されます。

メンテナンス時間中も、そのクラスタのすべてのオブジェクトに関連するイベントは引き続き生成されますが、いずれのUIページにも表示されず、アラートやその他の通知も送信されません。ただし、[イベント管理]インベントリ ページでいずれかの[表示]オプションを選択すれば、すべてのストレージ オブジェクトについてメンテナンス時間中に生成されたイベントを確認することができます。

メンテナンス時間をスケジュールしたり、スケジュールされたメンテナンス時間の開始時刻や終了時刻を変更したり、スケジュールされたメンテナンス時間をキャンセルしたりできます。

Active IQ Unified Manager でクラスターイベント通知を無効にするメンテナンスウィンドウをスケジュールする

クラスタをアップグレードしたり、いずれかのノードを移動したりする場合など、クラスタを計画的に停止するときは、Unified Managerのメンテナンス時間をスケジュールすることで、その間は通常生成されるイベントやアラートを抑制することができます。

開始する前に

アプリケーション管理者またはストレージ管理者のロールが必要です。

メンテナンス時間中も、そのクラスタのすべてのオブジェクトに関連するイベントは引き続き生成されますが、イベント ページには表示されず、アラートやその他の通知も送信されません。

メンテナンス時間に入力する時刻はUnified Managerサーバの時刻に基づいています。

手順

1. 左側のナビゲーションペインで、ストレージ管理 > *クラスタ設定*をクリックします。
2. クラスターの **Maintenance Mode** 列で、スライダーボタンを選択し、右に移動します。

   カレンダーのウィンドウが表示されます。
3. メンテナンス期間の開始日時と終了日時を選択し、*適用*をクリックしてください。

   スライダ ボタンの横に「スケジュール設定済み」というメッセージが表示されます。

開始時間になると、クラスタがメンテナンス モードになり、「オブジェクトのメンテナンス時間を開始」イベントが生成されます。

Active IQ Unified Manager で予定されているメンテナンスウィンドウを変更またはキャンセルする

まだ開始されていない設定済みのUnified Managerのメンテナンス時間について、開始時刻や終了時刻を変更したり、メンテナンス時間をキャンセルしたりできます。

開始する前に

アプリケーション管理者またはストレージ管理者のロールが必要です。

メンテナンス時間中に、すでにクラスタのメンテナンスが完了したため、スケジュールされたメンテナンス時間の終了時刻を待たずにクラスタからのイベントやアラートの通知を再開したい場合は、現在のメンテナンス時間をキャンセルすると便利です。

手順

1. 左側のナビゲーションペインで、ストレージ管理 > *クラスタ設定*をクリックします。
2. クラスターの **Maintenance Mode** 列：

状況	この手順を実行してください...
スケジュールされたメンテナンス時間の期間を変更する	a. スライダ ボタンの横にある「スケジュール設定済み」というテキストをクリックします。 b. 開始日時および／または終了日時を変更し、**Apply** をクリックしてください。
現在のアクティブなメンテナンス時間を延長する	a. スライダ ボタンの横にある「アクティブ」というテキストをクリックします。 b. 終了日時を変更して、*適用*をクリックしてください。
スケジュールされたメンテナンス時間をキャンセルする	スライダ ボタンを選択して左に動かします。
アクティブなメンテナンス時間をキャンセルする	スライダ ボタンを選択して左に動かします。

Active IQ Unified Manager でメンテナンス期間中に生成されたイベントを表示する

必要に応じて、すべてのストレージ オブジェクトについてUnified Managerのメンテナンス時間中に生成されたイベントを確認することができます。ほとんどのイベントは、メンテナンス時間が終了し、すべてのシステム リソースが再び稼働すると、「廃止」の状態になります。

開始する前に

少なくとも1回はメンテナンス時間が完了している必要があります。

メンテナンス時間中に発生したイベントは、デフォルトでは[イベント管理]インベントリ ページに表示されません。

手順

1. 左側のナビゲーションペインで、*イベント*をクリックします。

   [イベント管理]インベントリ ページには、デフォルトではすべてのアクティブなイベント（新規と確認済みのイベント）が表示されます。

2. 「表示」ペインから、*メンテナンス中に生成されたすべてのイベント*オプションを選択します。

   メンテナンス時間のすべてのセッションとすべてのクラスタを対象に、過去7日間にトリガーされたイベントのリストが表示されます。

3. 単一のクラスターに対して複数のメンテナンス期間が設定されている場合は、**Triggered Time** カレンダーアイコンをクリックして、表示したいメンテナンス期間のイベントの期間を選択できます。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。